

優秀賞

「交通事故を減らすために」

大刀洗中学校 3年 平田 美織

みなさんは、交通事故にあったり、あいそうになったりしたことはありますか。私は、交通事故にあったことはないけど、あいそうになったことはあります。また、交通事故は最悪の場合、命を失うことになるので、私は交通事故を減らしていくことが大切だと思いました。そこで、私は、交通事故を減らすために自分たちにできることを考えました。

まず、交通ルールをきちんと理解し、守ることが大切だと思いました。例えば、信号無視をせず、信号が赤になったらきちんと止まり、道路を渡るときは、止まって左右の確認をするなどです。また、急いでいる時などに自転車や車のスピードを出しすぎるのも交通事故につながるので、道路標識にあったスピードで運転することがとても大切だと思いました。

次に、私は乗り物を定期的に点検することが大切だと思いました。例えば、自転車のブレーキが壊れていて、それに気づかずに自転車を利用していたら、止まりたいときに止まらず、事故に巻きこまれてしまうかもしれません。そのため、事故に巻きこまれて自分の命や周りの人の命を失う前に、自分が利用している車や自転車などの乗り物を安全であるか点検するということがとても大切だと思いました。

最後に、私は無理に運転をしないことが大切だと思いました。疲れている時に無理して運転すると、居眠りをし、事故を起こしやすくなるからです。

このように、交通事故を未然に防ぐ方法はたくさんあります。交通事故は、いつでも誰にでも起こり得ます。だからこそ私は、交通ルールを守り、乗り物の安全点検をするなど一人一人が意識して交通事故を少しずつ減らしていくことが大切だと思いました。そして私もこれらのことを意識していきたいです。